

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成19年11月8日(2007.11.8)

【公表番号】特表2007-511751(P2007-511751A)

【公表日】平成19年5月10日(2007.5.10)

【年通号数】公開・登録公報2007-017

【出願番号】特願2006-538163(P2006-538163)

【国際特許分類】

G 0 1 J	1/44	(2006.01)
G 0 1 J	1/42	(2006.01)
G 0 9 G	3/20	(2006.01)
G 0 9 G	5/00	(2006.01)
G 0 9 G	3/36	(2006.01)

【F I】

G 0 1 J	1/44	A
G 0 1 J	1/42	J
G 0 9 G	3/20	6 4 2 F
G 0 9 G	3/20	6 1 1 A
G 0 9 G	3/20	6 7 0 J
G 0 9 G	5/00	5 5 0 C
G 0 9 G	3/36	

【手続補正書】

【提出日】平成19年9月20日(2007.9.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ディスプレイ上で周囲光を検出するための回路であって、

a) 光センサを有し、該周囲光の強度を代表する連続光信号を定期的に発生させるため周囲光に応答する光集積光センサ回路と、

b) 該連続光信号を受信し、該連続光信号の連続進行平均を代表する平均周囲光信号を発生させるための平均化回路と

を含んでなる回路。

【請求項2】

該光センサ回路及び該平均化回路が、共通の基板上に集積された薄膜デバイスである、請求項1に記載の回路。

【請求項3】

該光センサ回路が、センサキャパシタと、該センサキャパシタに初期電荷を印加するためのリセットトランジスタと、該センサキャパシタを放電させるための光センサとを含む、請求項1または2に記載の回路。

【請求項4】

該光センサを該センサキャパシタに接続するための分離トランジスタをさらに含む、請求項3に記載の回路。

【請求項5】

該平均化回路が、平均信号を保存するための平均化キャパシタと、該平均信号に光信号

を定期的に組み合わせるためのトランジスタトランジスタとを含む、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の回路。

【請求項 6】

- a) 基板、
 - b) 該基板上に形成されたアドレス可能な発光要素のアレイを含む表示領域、
 - c) ディスプレイ上で周囲光を検出し、かつ、平均周囲光信号を発生させるための、請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の回路、並びに
 - d) 該平均周囲光信号及び表示制御信号に応じてディスプレイを制御するためのコントローラ
- を含んでなるディスプレイ。